

令和6年度

総合防災訓練を実施しました！

中標津町では、平成6年10月4日に発生した北海道東方沖地震により大きな被害を受けたことを教訓に10月4日を「中標津町防災の日」としていますが、今年で30年を迎えることから、防災関係機関等との連携や町民の方々が体験し触れることができる防災啓発を取り入れた総合防災訓練を9月29日(日)に実施しました。

今回の防災訓練は、役場駐車場および中標津町総合体育館の2か所で実施し、役場駐車場では震度6強の地震が発生し、町内各地で被害が発生したと想定し、道路のがれきを除去する啓開訓練、火災が発生した建物の屋上からヘリコプターにより要救助者を搬送する要救助者つり上げ訓練等の防災関係機関による展示訓練を実施しました。

中標津町総合体育館では、防災関係機関等によるブースや車両の展示を実施したほか、陸上自衛隊の炊き出しによる自衛隊カレーの無料配布や防災グッズを配布しました。



中標津建設業協会による啓開訓練



陸上自衛隊、中標津町地域防災リーダーによる物資輸送訓練



海上保安庁による要救助者つり上げ訓練



屋内ブース展示



車両展示



陸上自衛隊による炊き出し

詳しくは、総務課 防災係（直通 ☎74-0768）まで。